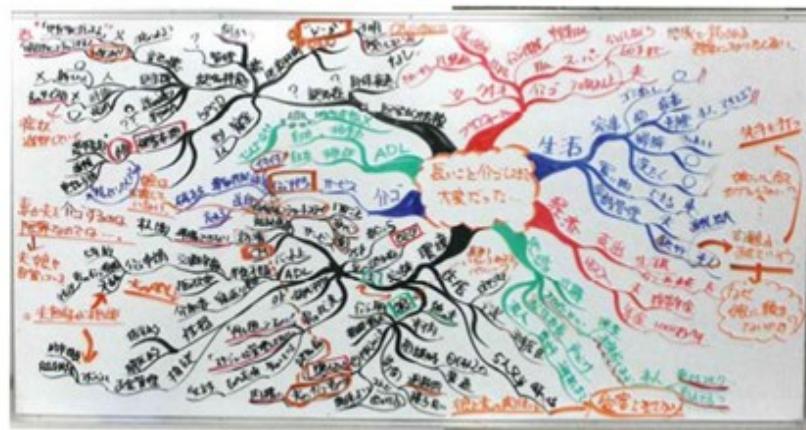


第176回キヤンサーボード

第4回 地域連携 カンファレンス



「見える検マップ」より

日時：2017年2月21日(火)

18:00～19:00

場所：横浜市立大学附属病院4階第1会議室

JR「新杉田駅」、京浜急行「金沢八景駅」より
シーサイドライン「市大医学部駅」下車徒歩1分

「見える事例検討会（通称：見える検）」は参加者みんなが参加でき、新たな視点や問題の本質が見え、話の流れが俯瞰できて論点が明確になる、情報や議論の「見える化」を実践する新しい事例検討会です。独自に「見える検マップ」を開発し、検討会の最中にリアルに情報をマッピングし、整理し、検討し、分析する方法を行っています。

支援困難と思われた事例の根底にあった課題が見えて、事例を知らない人も「事例が立体化してみえる」と参加者が言ってくれます。今までに見たこともない、新しい事例検討会の仕方、自然に多職種がつながっていき、そんな「見える検討会」に参加してみませんか？（多職種による見える事例検討会より）

講師：つながるクリニック 院長 八森 淳
つながるクリニック 相談室 室長 大友 路子

事例提供者：横浜市立大学附属病院 福祉・継続相談室看護師 清田 みゆき

世話人：横浜市立大学附属病院 外来師長 山岡 貴子

Hot tea & coffee
ご用意しております

主催：横浜市立大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
共催：横浜市立大学附属病院医学・病院企画課， 医事課・地域連携